

高齢者レクリエーション通信



風船バレー大会



みんなでラジオ体操♪



舞鶴医療センターでは、高齢者の方がいつまでも元気に、入院生活を少しでも楽しく過ごせるように、高齢者レクリエーションを毎月開催しています。患者さんの持っている機能や能力を活かせるようなレクリエーションを企画しています。

レクリエーションの前にはみんなでラジオ体操をして、これから始まるレクリエーションに備えます！



6月27日に風船バレー大会を開催しました。各病棟からたくさんの患者さんが参加してくださいました。20名の患者さんには2チームに別れていただき、どちらのチームが多く風船バレーができるか、みんなで数を数えながら行いました。皆さん一生懸命手を伸ばしていました。みんなで声を掛け合うようになり、笑い声が響くなか、勝ち負け関係なくみんなで楽しみました♪♪



患者さんたちの感想



「手を伸ばしたから背筋が伸びた。疲れたけど楽しかった。またやりたいなあ」



「手が動かないと思っていたんですけど、こんなに手が伸ばせるなんて。おばあちゃんのこんな笑顔久しぶりに見れて嬉しかったです。」



「私、若いころバレーやっていたんです。上手だったんですよ、思い出しました。」



「楽しかったなあ、若返ったよ。今度はいつやるのかな、また呼んでや。」

